

ふくしま便り

No.17

2018年1月31日発行

1月号

日本生協連
組合員活動部

草津の本白根山が 3000 年ぶりの噴火、大変残念なことです。訓練中の自衛隊の方が亡くられました。福島も吾妻山、安達太良山、磐梯山と火山があります。積雪のこの時期、ふもとに居ても火山の噴火による融雪泥流が最も危険とか。時速100キロにもなることがあるそうです。日本中どこにいても身を守る安全確認が大切のようです。

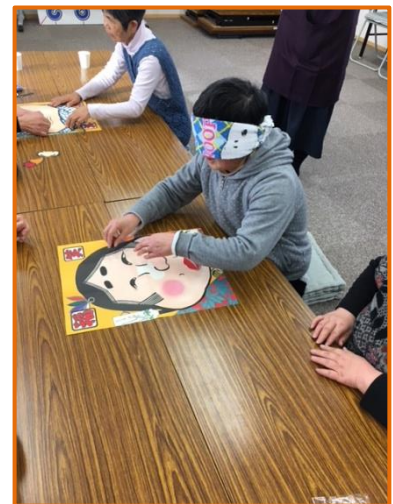


1年の初めはカルタ、福笑い! ~1/15 福島市 浪江町北幹線第一仮設住宅

福島市の最低気温は-6℃、仮設住宅は冷え込みました。寒い中、7名の方たちが集まり今年最初のふれあいサロンを開催しました。話題は、やはり寒さについてです。浪江町の冬は温暖、夏は海風が入り過ぎやすく、エアコンは使ったことがなかったとのことです。仮設住宅の冷え方は厳しくエアコンはフル稼働で、7年経ったいまは大きな音がしたり壊れるのが心配ごとです。年明けから厳しい寒さのため、健康には気を使って生活して欲しいと思います。



サロンは、1月らしく“生協カルタ”“福笑い”を楽しみました。



生協カルタは2組に分かれ、枚数の多い人からけん玉、おはじき、コマなど伝統玩具をいただきました。福笑いは、昔懐かしいおかめとひょっとこです。子どもの頃以来という方もいて盛り上がりました。

昼食に、みんなでホットケーキを作り、ノンアルコールで乾杯! 1年間の無病息災を願いました。

1年間の無病息災を願いました。



コープながの仮設訪問と募金贈呈 ~1/26 北幹線仮設、コープふくしま本部~

コープながのから土屋執行役員ら5名の方が浪江町北幹線第一仮設住宅を訪問しました。参加した住民10名と信州おやきを作り、交流しました。長野の野沢菜、あんこだけでなく福島地方のいか人参も具にして、それぞれの郷土の味を楽しみました。

午後からは、コープふくしまの本部を訪れ、2017年に集めた募金の贈呈式を行いました。今野理事長、穴戸常務理事が対応し懇談しました。





福島現状を知る 視察と学習会

- 12/2 日本生協連（コーププラザ）で「夜の森の桜植樹式」…今野理事長、山田理事、滝沢富岡町副町長が植樹を行いました。
- 12/11 浪江町北幹線第一仮設住宅…ユーコープが訪問し、フラワーソープ「紅椿飾り」（画像）づくりを行いました。
浪江町松田さんから「みえない雲の下で」の紙芝居を披露していただきました。
- 12/12 日本生協連（コーププラザ）…宍戸常務が職員学習会で取り組みと現状を報告しました。
- 1/8 三春町（葛尾村）恵下越公営住宅…ユーコープが訪問し、「ほうとう鍋」を振舞いました。
- 1/26 浪江町北幹線第一仮設住宅…コープながのが訪問し、「信州おやき」づくりを行いました。



双葉町仮設住宅で鉢植えづくり ～12/20 双葉町日和田高倉仮設住宅～



NPO しんせいからご紹介いただいたフラワーショップ「森の風」の方が仮設住宅を訪れました。6名の住民が参加してお茶会の前に、「森の風」の指導でパンジーの寄せ植えづくりを行いました。もともお花の栽培が好きな人たちだけに、いろいろな花の植え方、育て方を相談しながら銘々の鉢植えを完成させました。パンジーの間にはチューリップの球根を隠し植えました。春が待ち遠しくなります。



北沢又第二公営住宅で定例お茶会

～1/26 福島市 浪江町災害復興公営住宅 ～

福島市北沢又には二つの公営住宅があります。どちらも浪江町の住民の方が仮設住宅や避難先から引っ越ししてきました。第一住宅は集合住宅、今回おじゃました第二住宅は戸建ての住宅です。この日は朝から雪が降っていました。戸建てだけに除雪をしなければならず、体が痛くなっているという方もいらっしゃいました。「昔から住んでいる人から、福島市内でこんなに雪が積もるのは珍しいと言われるけど、毎年毎年積もっているネ！なんとかならないかしら。」昔からの住民の私も何とかしたいのですが、お天気ばかりは…！ 一住吉一



発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

住吉 小池